

県民の皆様へ

令和3年8月19日 知事記者会見資料より

家庭内でもできる限りの感染防止対策を

特に県外からの帰省者等がいる場合は徹底をお願いします

①こまめな手洗い、うがい

②定期的に換気

(1時間に10分程度)

③手で触れる共用部分
を消毒

(ドアノブ、電気スイッチ、トイレなど)

④食べ物や飲み物、食器の
共用は避ける

⑤タオル、歯磨き粉の共有
は避ける

⑥会話するときはマスクを
着用

⑦発熱や咳など風邪かな?
と思ったら市販薬で済ま
せず「かかりつけ医」か
「受診・相談センター」
にすぐ相談

ご家庭に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合には、少なくとも2m以上の距離を保つたり、仕切りやカーテンなどを設置することをお薦めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにします。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにします。**
トイレ、バスルームなど共用スペースの利用は最小限にします。

感染者の会話をできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をすることは避けください。

マスクをつけましょう

- ◆ 使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ **マスクを外した後は必ず石鹼で手を洗いましょう。**
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。
※マスクがないときなどに咳やしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

をはじめに手を洗いましょう

- ◆ **こまめに石鹼で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょ。** 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしよう

- ◆ 定期的に換気してください。共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ 共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド棚など）は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。

・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。）。

- ◆ トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。

・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。

- ◆ 洗浄前のものを共用しないようにしてください。
・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ 体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。

・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ 鼻をかんだティッシュはすぐにはビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。その後は直ちに石鹼で手を洗いましょう。

- ご本人は外出を避け下さい。
- 同居家族、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときは、職場などに行かないでください。